

役員会 議事概要

日 時：令和5年4月7日(金) 15:00～15:40

場 所：本部 研修棟 3階会議室

出席者：山本理事長、屋敷理事、田中理事、楠理事、佐藤理事、関根特任補佐、徳岡特任補佐、村上理事（北海道東北地区）、吉田理事（関東地区）※、住田理事（東海北陸地区）、西田理事（近畿四国地区）、島田理事（九州地区）、石尾監事、牧監事、木村総務部長、中村企画経営部長、井原医療部長、道上運営支援部長、工藤内部統制・監査部長、田中情報システム統括部長、菅井担当部長、川寄担当部長

※はオンラインでの参加

1. 審議事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症患者等への対応に係る給与の取扱いについて（案）
（説明概要）

屋敷理事から新型コロナウイルス感染症患者等への対応に係る給与の取扱いについて（案）について説明。

（主な意見、質疑）

- ・ 議題（案）について了承

2. 本部からの報告

- (1) 令和5年2月月次決算報告について
（説明概要）

中村企画経営部長から令和5年2月月次決算報告について説明。

（主な意見、質疑）

- ・ 救急搬送応需率の目標を85%以上と掲げているが、全ての病院においてということなのか確認したい。また、応需率が低い病院の順位をつけて全病院に返しているのはなぜか。
→ 応需率の85%以上というのは、中核病院32病院の目標である。応需率の数値設定は中期目標となっているため、本部としては集計結果を各病院にフィードバックしている趣旨であり、病院にランキングをつけるといった意図は全くない。なお、応需率以外の目標についても同様の取扱いとしている。

- (2) JCHOにおける新型コロナウイルス感染症対応
（説明概要）

資料配布のみ

- (3) 第04-10回施設等投資検討会議資料及び議事要旨並びに第1回札幌北辰病院投資

検討会議資料及び議事要旨について
(説明概要)

資料配布のみ

3. その他

(1) 本部の主な動き (令和5年4、5月)

(説明概要)

資料配布のみ

4. 各地区からの報告及び意見交換

(主な意見、質疑)

- ・ 近畿四国地区の2病院でクラスターが発生した。5/8に向けて要注視している。
- ・ 4月中に東海北陸地区の院長会議を実施予定であり、病院機能評価について、兼児教授を招き講演をしてもらうことになった。
 - 病院機能評価については、本部も重要視している。
- ・ 北海道東北地区でも経営状況の厳しい病院があり、生き残れる病院になるよう管下病院の対応をしていきたい。
- ・ 関東地区でも、老朽化による建替が必要であるにも関わらず、収支が良くない病院があり悩ましいが、建替等整備をすすめていきたい。
- ・ 今年度の決算の見通しはどうか。
 - 令和3年度と異なり厳しい状況になると見越している。
- ・ 労働関係について現状どの様な対応をしているか。
 - 個別に対応が必要な病院がでてくれば本部も含め調査を行っているが、全国的に広がっている訳ではない。
- ・ 資金計画は年次で整理していると認識しているが、月次での管理も必要。現状病院と本部との間で把握するスキームはあるのか。現金収支の把握が重要であり、事務長がしっかりと把握すべき。
 - 各病院の診療収入等と当月に必要な金額の差額を預託金とし、当月のキャッシュが不足していた場合は本部が資金回送を行っていることから、実績ベースでは把握するようにしている。見通しベースで把握すべきとの意見を踏まえ、今後スキームを本部で検討していきたい。